

## 2 令和6年度の状況

### (1)水産物

#### ①取扱高及び収益状況

事項		令和6年度	令和5年度	前期比(%)
総取扱金額(売上高)		5,283億3,670万円	5,139億5,870万円	102.80
卸売業務	数量	309,371トン	309,090トン	100.09
	金額	4,411億7,169万円	4,268億4,876万円	103.36
受託物品	数量	61,855トン	60,931トン	101.52
	金額	915億3,359万円	909億2,226万円	100.67
買付物品	数量	247,516トン	248,159トン	99.74
	金額	3,496億3,810万円	3,359億2,650万円	104.08
兼業業務	金額	871億6,501万円	871億994万円	100.06
売上総利益		280億1,733万円	250億1,587万円	112.00
受託販売手数料		50億3,194万円	50億173万円	100.60
買付販売利益		176億8,460万円	149億3,287万円	118.43
兼業業務利益		53億79万円	50億8,127万円	104.32
売上総利益率		5.30%	4.87%	
販売費及び一般管理費		230億304万円	213億7,565万円	107.61
営業利益		50億1,429万円	36億4,022万円	137.75
営業利益率		0.95%	0.71%	
経常利益		65億4,392万円	55億287万円	118.92
経常利益率		1.24%	1.07%	

水産物は、前年度と比較し、増収増益となった。  
総取扱金額は、取扱数量が微増したことに加え、販売単価が上昇したため、144億円の増収となった。

売上総利益は、受託販売手数料、買付販売利益及び兼業業務利益がいずれも増加したため、30億円の増益となった。

また、販売費及び一般管理費が増加したものの、営業利益は14億円の増益、経常利益は10億円の増益となった。

#### ②財務状況

事項	令和6年度	令和5年度	前期比(%)
総資産	1,304億3,318万円	1,270億7,531万円	102.64
負債	640億6,834万円	647億7,979万円	98.90
純資産	663億6,484万円	622億9,553万円	106.53
自己資本比率	50.88%	49.02%	
流動比率	160.75%	158.01%	

財務状況は、商品の増加等により総資産34億円増加した。

自己資本比率は、純資産が利益剰余金の増加等により34億円増加し、負債が買掛金の減少等により7億円減少した結果、1.9ポイント上昇した。

流動比率は、流動資産が増加した一方、流動負債が減少した結果、2.7ポイント上昇した。

## (2) 青果物

### ①取扱高及び収益状況

事項		令和6年度	令和5年度	前期比(%)
総取扱金額(売上高)		7,450億3,065万円	6,560億8,947万円	113.56
卸売業務	数量	1,629,206トン	1,743,291トン	93.46
	金額	5,692億2,804万円	5,314億6,626万円	107.11
受託物品	数量	1,049,660トン	1,123,795トン	93.40
	金額	3,980億9,676万円	3,672億1,105万円	108.41
買付物品	数量	579,546トン	619,496トン	93.55
	金額	1,711億3,128万円	1,642億5,521万円	104.19
兼業業務	金額	1,758億261万円	1,246億2,321万円	141.07
売上総利益		414億4,127万円	384億1,186万円	107.89
受託販売手数料		317億1,147万円	291億8,874万円	108.64
買付販売利益		78億6,359万円	75億4,833万円	104.18
兼業業務利益		18億6,621万円	16億7,479万円	111.43
売上総利益率		5.56%	5.85%	
販売費及び一般管理費		360億3,755万円	344億7,577万円	104.53
営業利益		54億373万円	39億3,609万円	137.29
営業利益率		0.73%	0.60%	
経常利益		63億4,485万円	48億162万円	132.14
経常利益率		0.85%	0.73%	

青果物は、前年度と比較し、増収増益となった。

総取扱金額は、取扱数量が減少したものの、販売単価の上昇等により、889億円の増収となった。

売上総利益は、受託販売手数料、買付販売利益及び兼業業務利益がいずれも増加したため、30億円の増益となった。

また、販売費及び一般管理費が増加したものの、営業利益は15億円の増益、経常利益は15億円の増益となった。

※ 兼業業務売上高には自己買受物品の販売額を含む。

### ②財務状況

事項	令和6年度	令和5年度	前期比(%)
総資産	823億4,589万円	806億2,365万円	102.14
負債	193億9,596万円	211億632万円	91.90
純資産	629億4,993万円	595億1,733万円	105.77
自己資本比率	76.45%	73.82%	
流動比率	353.02%	318.31%	

財務状況は、出資金の増加等により、総資産が17億円増加した。

自己資本比率は、純資産が利益剰余金の増加等により34億円増加し、負債が買掛金の減少等により17億円減少した結果、2.6ポイント上昇した。

流動比率は、流動資産の減少率が流動負債の減少率を下回った結果、34.7ポイント上昇した。

### (3)花き

#### ①取扱高及び収益状況

事項	令和6年度	令和5年度	前期比(%)	
総取扱金額(売上高)	848億7,540万円	839億7,731万円	101.07	
卸売業務	金額	807億827万円	805億7,461万円	100.17
受託物品	金額	766億1,280万円	762億9,852万円	100.41
買付物品	金額	40億9,548万円	42億7,609万円	95.78
兼業業務	金額	41億6,712万円	34億270万円	122.47
売上総利益	83億840万円	82億1,089万円	101.19	
受託販売手数料	72億8,716万円	72億6,006万円	100.37	
買付販売利益	2億8,466万円	2億8,045万円	101.50	
兼業業務利益	7億3,659万円	6億7,038万円	109.88	
売上総利益率	9.79%	9.78%		
販売費及び一般管理費	78億7,972万円	78億2,362万円	100.72	
営業利益	4億2,869万円	3億8,727万円	110.69	
営業利益率	0.51%	0.46%		
経常利益	5億8,979万円	5億8,833万円	100.25	
経常利益率	0.69%	0.70%		

花きは、前年度と比較し、増収増益となった。

総取扱金額は、買付物品の売上高が減少したものの、受託物品及び兼業業務の売上高が増加したため、9億円の増収となった。

売上総利益は、受託販売手数料、買付販売利益及び兼業業務利益がいずれも増加したため、1億円の増益となった。

また、販売費及び一般管理費は増加したものの、営業利益は4千万円の増益、経常利益は1百万円の増益となった。

※ 兼業業務売上高には自己買受物品の販売額を含む。

#### ②財務状況

事項	令和6年度	令和5年度	前期比(%)
総資産	187億3,780万円	196億8,032万円	95.21
負債	88億6,463万円	100億8,238万円	87.92
純資産	98億7,317万円	95億9,794万円	102.87
自己資本比率	52.69%	48.77%	
流動比率	186.49%	172.29%	

財務状況は、長期貸付金の減少等により、総資産は9億円減少した。

自己資本比率は、純資産が利益剰余金の増加等により2億円増加し、負債が受託販売未払金の減少等により12億円減少した結果、3.9ポイント上昇した。

流動比率は、流動資産の減少率が流動負債の減少率を下回ったため、14.2ポイント上昇した。

(4) 各部門の比較

項目・取扱品目	水産物	青果物	花き	計
総取扱金額(売上高)	5,283億3,670万円	7,450億3,065万円	848億7,540万円	1兆3,582億4,275万円
売上総利益	280億1,733万円	414億4,127万円	83億840万円	777億6,701万円
売上総利益率	5.30%	5.56%	9.79%	5.73%
販売費及び一般管理費	230億304万円	360億3,755万円	78億7,972万円	669億2,031万円
営業利益	50億1,429万円	54億373万円	4億2,869万円	108億4,670万円
営業利益率	0.95%	0.73%	0.51%	0.80%
経常利益	65億4,392万円	63億4,485万円	5億8,979万円	134億7,856万円
経常利益率	1.24%	0.85%	0.69%	0.99%

※青果物は主たる取扱品目がつけ物・鳥卵である3社を除く。また、食肉を除く。

総取扱金額(売上高)は、青果物が7,450億円と最も大きい。次いで、水産物が5,283億円、花きが848億円となっている。

売上総利益率は、花きが9.79%、青果物が5.56%、水産物が5.30%、と花が一番高い。

営業利益率は、水産物が0.95%、青果物が0.73%、花きが0.51%、と水産物が一番高い。

経常利益率は全取扱品目において営業外収益が営業外費用を上回っていることから、営業利益率に比して高くなっている。

※ 総取扱金額(売上高)には、兼業業務売上高において自己買受物品の販売額を含む。

<参考>

1 営業利益率

営業利益とは、会社が本業から上げる利益のこと。売上高から、原材料費や仕入れ費用、販売費及び一般管理費などの本業に関わる費用を差し引いて求めたものが営業利益である。営業利益率は、企業の収益力を見るための指標であり、売上高のうちどのくらいが営業利益になるのかを見る指標である。

$$\text{営業利益率} = \text{営業利益} / \text{総売上高 (受託+買付+兼業)} \times 100 (\%)$$

2 経常利益率

経常利益とは、営業利益に受取利息や支払利息などの経常的に発生する本業以外の損益を加減して求めたものである。営業利益と同様、企業の収益力を見る指標である。

$$\text{経常利益率} = \text{経常利益} / \text{総売上高 (受託+買付+兼業)} \times 100 (\%)$$

3 取扱品目別販売単価の推移(消費税込み)

単位:円

取扱品目	6年度	5年度	4年度	
水産物	1,548	1,499	1,431	
青果物	野菜	329	273	257
	果実	665	539	494
花き	切花	85	81	82
	鉢物	706	705	684

4 利益率の推移

単位:%

取扱品目	水産物		青果物		花き	
	営業	経常	営業	経常	営業	経常
6年度	0.95	1.24	0.73	0.85	0.51	0.69
5年度	0.71	1.07	0.60	0.73	0.46	0.70
4年度	0.70	0.90	0.38	0.48	0.81	1.08

注1 市場統計情報の部類別平均価格による

2 水産、青果の販売単価は1kgあたり

3 花きの販売単価は市場統計情報の類別取扱実績より、切花は本、鉢物は鉢あたりの単価を算出し参考値として記載している